「自治会長、町内会長に感謝のつどい」

小山、櫻井さんらに感謝状を

市では、今月11日午前10時から、ホテルイタリア軒で「自治会長、町内会長に感謝の集い」を催します。これは、自治・町内会に貢献された方々に感謝の意をこめて毎年開いているもの。当日は、永年、自治・町内会長をしてこられた方々への感謝状・記念品の贈呈、記念講演などを行います。

現在、市内には千三十二の自治・町内会がありますが、今年感謝状を受けられる方は、会長在職二十五年勤続が二人、二十年勤続が十二人、十五年勤続が十九人、十年勤続が三十人となっています。長い間、本当にご苦労様でした。

感謝状を受けられる方々は次のとおりです。（敬称略）

◎二十五年勤続

▽小山政太郎（西堀前通七）

▽櫻井利策（笹口二）

▽宮澤與四郎（旭町通一）

▽知野上力（東堀通十）

▽笹川修治（古町通九）

▽小川梅吉（西堀前通九）

▽小川武次＝故人（学校町通三）

▽本間久明夫（赤坂町一）

▽山口平八郎（上所二）

▽堅田邦夫（米山一）

▽勝山新之丞（沼垂西二）

▽伊原政一（紫竹四）

▽黒井直吉（大山一）

▽田邊重喜智（松園一）

◎十五年勤続

▽皆川武雄（上大川前九）

▽中村秀吉（東堀前通一）

▽新井榮三（関新一）

▽笹川仁一郎（栄町一）

▽丸山喜義（浮洲町）

▽長谷川孝幸（新和）

▽星野榮次郎（松美台）

▽加藤善八（寺尾西二）

▽焼継敬策（東青山一）

▽泉健作（寺尾上四）

▽間正秋（寺尾西三）

▽菊地七郎（槇尾）

▽大澤総蔵（沼垂西二）

▽木口欣藏（沼垂東五）

▽金子昭次郎（竹尾一）

▽畑山仙之助（粟山一）

▽山本静一（五十嵐中島）

▽南並五郎（松浜町）

◎十年勤続

▽本間與三郎（白山浦一）

▽秋山良男（白山浦一）

▽浅野喜代治（西堀通二）

▽田村逢爾（西堀通六）

▽川七郎（西堀通十一）

▽見秀也（東湊町通二）

▽井春雄（西堀前通八）

▽谷由三（四ツ屋町一）

▽和田由美（下大川前通三）

▽宮林正俊（関屋松波町一）

▽高田昌平（関屋松波町二）

▽伏木弘（関屋松波町三）

▽加藤正太郎（東出来島）

▽岩崎正典（松美台）

▽泉福天一）

▽斎藤督弥＝故人（沼垂西一）

▽田中貞一（石山一）

▽吉野七太郎（本所）

▽長谷川恒平（逢谷内五）

▽阿尻宇作（太平三）

▽村山直晴（中山七）

▽佐藤要次（太平二）

▽佐藤正吾（太平一）

▽白川三郎（白銀一）

▽樋口武志（新中浜一）

▽上原寿一（保古野木）

▽上松熊藏（松浜新町）

▽中村

新潟市史よもやまばなし 38

神明町（現古町一～四）の草分け佐藤家に元禄十一年（一六九八年）編の「新潟寺社古来記」の写本が伝わっている。その神明宮と白山神社の項に「奉納誹諧（はいかい）之絵馬」二点の記載がある。

一つは池西言水の「越の雪消そめ鶯ふく喜春楽　言水」を発句（俳諧の第一句。俳句）とした俳諧（連句）の歌仙（三十六句で完結する俳諧の形成）一巻の横額である。これは天和三年（一六八三年）ごろ、新潟へ来遊したと考えられる言水とかかわりのあった新潟の俳人たちが、後年、言水の発句を立句（俳席に同座しない人の句を発句とする俳諧の第一句の称）とした脇わき）起こし歌仙であろう。

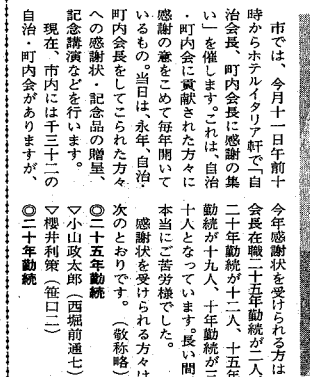
言水＝慶安三年（一六五〇年）～享保七年（一七二二年）＝は奈良に生まれ、延宝四年（一六七六年）ごろから七、八年江戸に在住、芭蕉などとも交遊、天和二年以後京都に住んだ高名な俳人で、「木枯の果はありけり海の音」など、清新な作風で知られる。

もう一つは新潟八景と題する助叟、老山の発句「船江清嵐　青柳の市にうなづく舟江哉　助叟」外、沼垂夜雨・佐渡の夕照・洲崎帰帆・弥彦秋の月・寄居落雁・寺院晩鐘・飯出暮雪など八句を記した横額で、これは助叟筆である。

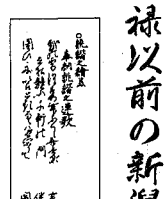
片山助叟（生没不詳）は長崎に生まれ、京都に住んだ俳人で、元禄初期に三冊の編著を出版。その一つに言水が跋（ばつ）を書いている。言水と助叟のどちらが早く新潟へ来遊したかは不明であるが、情報の交換はあったと考えられる。

これらの中央俳人と交遊した新潟俳人は、自笑（斎藤氏）、老山（雪松氏）、伴桂（小嶋氏）、為蹊（玉木氏）、欄月（町田氏）、答山（会田氏）たちである。芭蕉の「奥の細道」以前に、江戸や京都では芭蕉より高名であったであろう言水や助叟が来遊したことは、当時の新潟に町人文化が花開いていたことをうかがわせて、注目に値する。

（市史編さん室）



元禄以前の新潟俳諧



健康ロメモ

クラミジア性器感染症

トラホームという眼の伝染病は古くから知られていますが、近年になってこの病原微生物であるクラミジアが性器感染症をもひき起こすことが確認され、国内でも最近この流行の実態が明かになって来ました。

この病気は主として性行為により感染し、始めは尿道炎や子宮頸管炎を起こしますが、一般に自覚症状が軽く、特に女性では無自覚のことが多く、放置しておくと他の性器にも感染が波及して不妊症の原因になったり、また母体からの感染で新生児結膜炎や肺炎を起こしたり、夫婦間ではピンポン感染を繰り返します。

男子尿道炎の三分の一は、クラミジアによるものであり、さらに国内で無自覚の一般家庭の妊婦で六%、未婚妊娠で人工流産をした十歳代後半から二十歳代前半の若年層で十七%にものぼる感染があるとの驚くべき報告もあり、クラミジア性器感染症が男女を問わずいかにひそかに潜行し、流行しているかが如実に示されています。

尿道の痒みやおりものなど疑わしい症状がありましたら直ぐに専門医の診察を受けて下さい。

（市医師会）

「我が家のアイデアごはん料理」大募集！

農林課では、米を一層おいしく食べてもらうキャンペーンとして、「我が家のアイデアごはん料理」を募集しています。

さまざまな趣向を凝らしたお気に入りのごはん料理をぜひご紹介下さい。

応募方法　「ごはんを主体に使ったアイデア料理」の作り方（材料、分量、調理のポイントなどを詳しく）と、この料理を考えたきっかけなどを、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、農林課（〒951 一番堀通町三一一二）へ

問い合わせ　農林課（☎内線345番）へ

申し込み　十一月十九日（消印有効）までに住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号を明記し、農林課（〒951 一番堀通町三一一二）へ

問い合わせ　農林課（☎内線345番）へ

選定　応募の中から①栄養・健康面の配慮②し好性③経済性④調理の簡便性⑤独自性・アイデア――の選定基準により五点程度を選びます。また、応募者百人（応募多数の時は抽選）にコシヒカリ二㌔㌘を贈呈。全応募作品を冊子で紹介します。

越路早生やコシヒカリなど、おいしい新米が家庭の食卓をにぎわしています。

市民福祉大会

日時　11月27日午後1時～4時50分

場所　市公会堂

内容　高齢者の生きがいを高めるため、をテーマにシンポジウム、各種表彰による講演ほか

問い合わせ　市社会福祉センター（☎243―4366）へ

洋画／日本画／書道　彫刻／工芸／版画／写真

第20回市展　―13日まで開催―

会場　新潟市美術館（入場無料）

時間　午前9時～午後4時30分

作品批評懇談会　本日午後2時から各展示室で

※あす7日は休館、最終日13日は午後3時まで。作品の搬出は13日午後3時から午後4時30分までです。

園芸センター会場催し物

申し込み　きょう6日から電話で会場へ

◘冬囲い講座

日時　11月9日と11月16日午後1時15分～3時15分（都合のよい日を選択）

定員　各先着50人

◘洋ラン講座

日時　11月13日午後1時15分～3時15分

内容　カトレアの育て方

定員　先着20人

住宅建築相談

日時　11月8、22日それ以後は毎月第2・4火曜日午前9時～午後4時

会場　市役所分庁舎5階501号室

相談内容　土地、建物などの購入に関する問題、新・増改築に伴う相隣関係など

相談員　市建築部職員、㈱日本住宅リフォームセンター登録相談員ほか

問い合わせ　建築指導課（☎228―5968）へ

秋の西洋料理講習会

日時　11月17日午後2時～4時

会場　中央公民館　**対象**　主婦30人

内容　西洋料理の講習と実習

参加費　1,000円

申し込み　司厨士協会（☎245―7111、内線743番）へ

国の進学ローン

来春、高校・短大・大学・専門学校へ進学するお子さんの受験費用や入学金、授業料など幅広く利用できます。

融資額　1進学者あたり100万円以内

返済期間　5年以内　**利率**　年5.7%

申し込み　11月から来年4月までに最寄りの金融機関へ

問い合わせ　国民金融公庫新潟支店（☎228―2151）へ

ヤングのトーク&トーク（座談会）と大沼淳氏のお話「若者今と昔」

日時　11月15日午後6時半～9時

会場　市青年の家（☎244―6766）

対象　市内在勤在住青年先着20人

申し込み　11月13日までに電話で会場へ

難病介護ボランティア講座

回	月日	内容
1	11月17日 午前10時～正午	ビデオ視聴「目で綴った関病記」難病とは（病気に関する話）
2	11月24日 午前10時～正午	ボランティアの活動体験談 車いすの介助法
3	12月1日 午前10時～正午	病棟見学 話し合い

会場　市社会福祉センター（八千代1）

参加費　500円

申し込み　ボランティアセンター（☎243―4370）へ

体力向上にトレーニングセンターへ

場所　陸上競技場内

11月の新規受付日		受付時間	対象
男子	8、15、21	午後3時45分と午後5時45分	高校生以上
女子	11、17、24		

使用料　月1,000円（19歳未満は月500円）

※当日は体力測定とセンターの利用方法を説明します。印鑑と運動着・靴を持参

スキートレーニング教室

日時　11月7、8、15、17、21、24、29、12月1、6、8日午後7時～8時半

会場　市体育館

持参品　運動着、内履きシューズ、保険料500円

申し込み　11月7日に保険料を添えて会場へ

問い合わせ　体育課（☎229―6633）へ